

美肌にこだわる男子Ⅱ 「ナチュラルさ」が命 20代「こだわり美容男子」の意識と実態

生活者研究センター
研究員 山田 平

近年、20代男性の美容意識が高くなっています。彼らはなぜ美容にこだわるのでしょうか。その実態を把握するため当センターでは、くらしの現場レポートにおいて「美肌にこだわる男子『20代男性のスキンケア』その意識と実態」(2014年5月)を報告しました。それによれば、彼らがスキンケアをする理由は、印象を良くして「人から評価されたい」「若さを維持したい」という「おもい」からでした。今回はさらに美容意識の高い20代男性、「こだわり美容男子」を対象に調査を実施しました。本レポートでは、彼らの美容行動とそこから見てきた意識や背景について報告します。

トピックス

- スキンケアは当たり前。「こだわり美容男子」は紫外線対策、毛穴・小顔ケアも！
- 印象良く見られたいから努力する。でも、バレない「ナチュラルさ」が大切
- 他人の目を意識して自己演出。背景にはSNSの影響も

【調査概要】

「いまどき若年男子の美容意識と行動」

調査期間:2013年10~11月
調査方法:インタビュー調査
調査対象:首都圏在住の20代男性
対象者数:12人

「ビューティーケア 男性ベンチマーク調査」

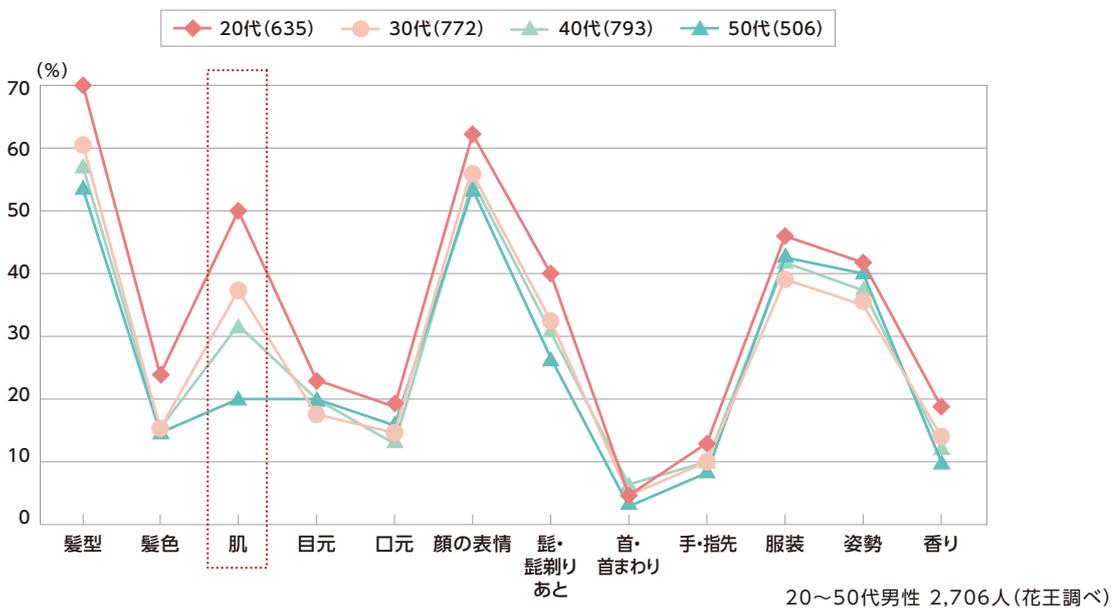
調査期間:2013年10月
調査方法:インターネット調査
調査対象:首都圏在住の20~50代男性
回答者数:各年代200人

「『くらしの研究』読者アンケート」

調査期間:2014年5月
調査方法:インターネット調査
調査対象:『くらしの研究』読者の20~50代男性
回答者数:2,706人

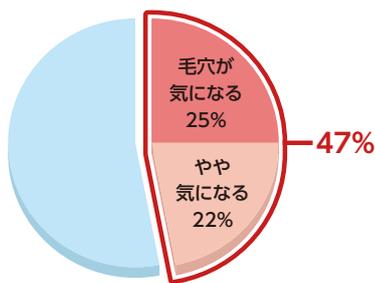
スキンケアは当たり前。「こだわり美容男子」は紫外線対策、毛穴・小顔ケアも!

前回報告の「20代男性のスキンケア」の調査では、20代男性の48%は、化粧水・乳液・美容液のいずれかを使用していました。彼らがスキンケアをする理由は、印象を良くして「人から評価されたい」「今の若さを維持したい」という「おmoi」からでした。その背景には、先行き不透明な時代にあって、内面だけではなく、外見や印象も大事であると考え、スキンケアもその一環ととらえ行動していました。2014年5月の調査で、「初対面の男性で印象がいいなあと感じるのはどんなところですか」と聞いたところ、20代男性は他の世代より外見を細かくチェックしており、髪型や肌に対してのポイントが高く、特に肌は年代差が大きいことがわかりました(図1)。



(図1) 初対面の男性で「印象がいいなあ」と感じるどころ

次に使用商品を調べたところ、20代「スキンケア男子」の中に、多くの美容商品を使いこなしている「こだわり美容男子」がいることがわかりました。毛穴の目立ちを気にしている20代男性は47%と半数近くいますが(図2)、その中でも対策までしている人を「こだわりがある」と判断しました。彼らが使用している美容アイテムを「スキンケア男子」と比較してみると、化粧水はどちらも全員使用していますが、「こだわり美容男子」は、紫外線対策として日焼け止め、毛穴を目立たなくするためにファンデーションやBBクリーム、小顔のためにフェイスローラー、と多岐にわたって美容アイテムを使用していました。彼らがこうした美容商品をどのような「おmoi」で、どのように使っているのかを探りました。



20代男性 200人(花王調べ)

(図2) 毛穴の目立ちが気になるか



印象良く見られたいから努力する。 でも、バレない「ナチュラルさ」が大切

CASE 1



大学生 (21歳)

家族仲良し。母の影響で美容商品も自然と手にとる。
大手企業に就職するため、語学はもちろん、簿記の資格を取るため勉強中!

意識

行動

「見た目、第一印象や清潔感は大切だと思う」



(男友達や兄に) 胸毛や脇毛は爽やかさ減退と言われ剃った

「美容行動が周りにナチュラル (不自然でない) と感じてもらえることが重要」



すね毛はもじゃもじゃは不潔、でもツルツルにするのも不自然。シェーバーのアタッチメントを使って5~7mmの長さにはほどよく整える

「肌は白い方がモテそう。元々の肌の白さをキープしたい。黒い肌は品がない」



白い肌を維持するため、母の勧めるUVカットクリームを一年中使用



CASE 2



パタンナー (25歳) 一人暮らし

理想の自分に近づきたい。高校卒業後、3年間アルバイトをしてお金を貯め、専門学校に入学。アパレル事務所に就職。

意識

行動

「何をやるにも人目を意識する」



顔のむくみが悩みの種。毎朝通勤前の10分、コロコロ(フェイスローラー)でケア

「ヘアスタイルやファッションは変えられる。でも肌や髪質は変えられないので継続的にケアしたい」



日焼け止めで毛穴もカバー。自然な感じがいい

「(美容行動が)バレてひかれにくいことにこだわる」



アイライナーで雰囲気作りをしているが、自然な仕上がりになるよう苦心



「印象良く見られたい」という気持ちは「スキンケア男子」と同じですが、「こだわり美容男子」は、顔を鏡に近づけて、他人からどのように見られているかを意識し、細部までチェックしていました。そして、気になる箇所や悩みを解決するため、きめ細かなケアを実践していました。一方で、やりすぎは「イタイ人」と思われて、人間関係がマイナスになると考え、周囲の人にバレない「ナチュラルさ」を心がけていました。

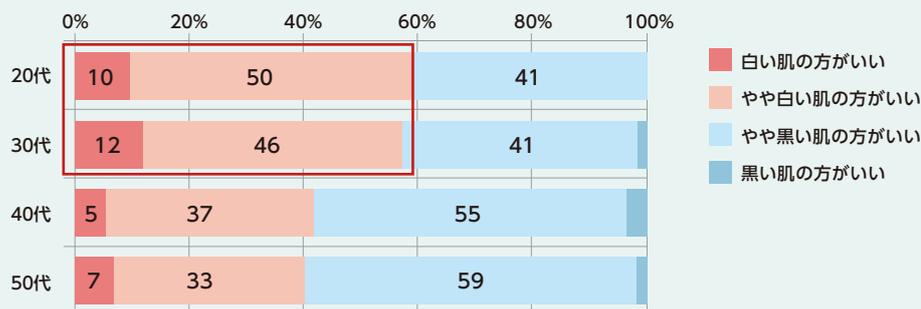
他人の目を意識して自己演出。 背景にはSNSの影響も

20代男性の「印象良くみられたい」という「おもい」の背景には、ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)の普及によって、プライベート空間までもオープンにしているため、常に「他人の目」を意識するという若者世代特有の意識構造があります。「こだわり美容男子」は、美容という手段を用いながら、一方でバレない「ナチュラルさ」を大切に、異性にも同性にも良い印象をもたれるよう自己演出しているものと考えます。



【 今日からはじめる、紫外線対策 】

「こだわり美容男子」の多くは、日焼けしないナチュラルな白い肌を希望していました。こうした傾向は彼らに特有なものでしょうか?花王の調査によれば、20~30代男性の「なりたい肌の色」は、「やや白い」もしくは「白い方がいい」が約6割にも上り、若い男性は肌を焼きたくない傾向にあることがわかりました。



20~50代男性 各年代200人(花王調べ)

(図3) なりたいと思う顔の肌の色

40~50代男性は黒い肌を好む傾向にあります。実は、紫外線は、肌にとって百害あって一利なしともいわれています。紫外線の肌への影響は、シミや乾燥といったトラブルはもちろん、シワやたるみなど肌の老化を早める原因にもなります。日常生活の中で浴びている紫外線も注意が必要です。ちょっとした外出の時も、積み重なれば、かなりの量になってしまいます。また、曇りの日でも室内でも、季節を問わず、一年中、肌は紫外線にさらされています。

肌の老化も早めることになる紫外線、今からでも遅くありません。紫外線対策のためのスキンケアを始めてみませんか。

●お問い合わせ・ご意見は **花王株式会社 生活者研究センター**

〒131-8501 東京都墨田区文花 2-1-3 TEL. 03-5630-9963(月~金 9:00~17:00) FAX. 03-5630-9584

くらしの研究 <http://www.kao.co.jp/life/>

※掲載の記事・写真の無断掲載・複写を禁じます。